

「忠」とは「まごころ」、「恕」とは「思いやり」。  
つまり「人を尊び、まごころから思いやる」ということを意味しています。その根底にあるものは、家族や身内への思いやりです。  
お盆を迎えるにあたって、そのことを大切に、先祖を想う心、子を想う心、周りへの感謝の心を忘れずに過ごしていきましょう。



守り続けたい「忠恕」の精神

contents\_目次

Aug 2014/No.1205

03 特集 福原餅つき唄

—人々の暮らしと共にある。

06 トピックス

大田原市における人事行政の運営状況/剪定枝木等の収集方法が変わります/公の施設の指定管理者を募集します/大田原市社会福祉協議会採用試験/声の広報を届けます/行政相談員の委嘱/優良建設業者を表彰/ゆるキャラ\*グランプリ 2014/空き家等情報バンク制度が始まります/第25回黒羽芭蕉の里全国俳句大会

14 健康おおたわら塾

肝臓にやさしいお酒の飲み方していますか？

16 市からのお知らせ

31 地域の広場

34 生活カレンダー

35 スナップおおたわら

第48回交通安全子ども自転車大田原大会/田んぼアート公開/第8回消費者まつり/くろばね紫陽花まつりオープニングセレモニー/トコトコ大田原公共施設来場者30万人達成/青年海外協力隊派遣表敬訪問/健康ノルディックウォーキング講座/両郷地区見守り隊発足式

■今月の表紙 *Cover of this month*



親子体験教室が、親園地区公民館で開催されました。市内在住の親子7組が参加し、餃子・柏餅・スムージーをつくりました。

餃子も皮からつくり、本格的です。初めての料理もあり、子どもたちも夢中になって取り組んでいました。美味しくつくることができて、皆さんとっても笑顔でした。

■今月の市民憲章 *Citizens Charter*

わたしたちは  
自然を愛し 環境をととのえ  
大田原を美しいまちにしましょう

■大田原市役所 *Ohtawara city office*

〒324-8641  
栃木県大田原市本町1丁目4番1号  
電話 0287(23)1111  
業務時間 8:30～17:15 (月～金)  
延長窓口 17:15～19:00 (水)  
※一部窓口のみ

■掲示板 *Bulletin board*

市制施行 60周年

大田原市は、市制を施行して以来、平成26年12月1日に60周年、人と言えば「還暦」に当たる節目の年を迎えます。

これまで先人たちが創り上げてきた大田原の歴史を振り返るとともに、新しい旅立ちの年として様々な記念事業を実施していき、津久井市長の都市像である「知恵と愛のある共同互恵のまちづくり」の実現に、みんなで取り組んでいきたいと考えています。



今月号から市制施行60周年記念キャッチフレーズとロゴマークを表紙に掲載しています。  
ロゴマークは、「一矢必中 願いが叶う 与一の矢」と「新大田原レインボープランをイメージした虹色の市章」となっています。  
与一の矢は、未来へ向かっているイメージで上方へ傾いています。

「広報おおたわら」はホームページや電子ブックでもご覧いただけます。パソコンやスマートフォンでお楽しみください。

<http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>

